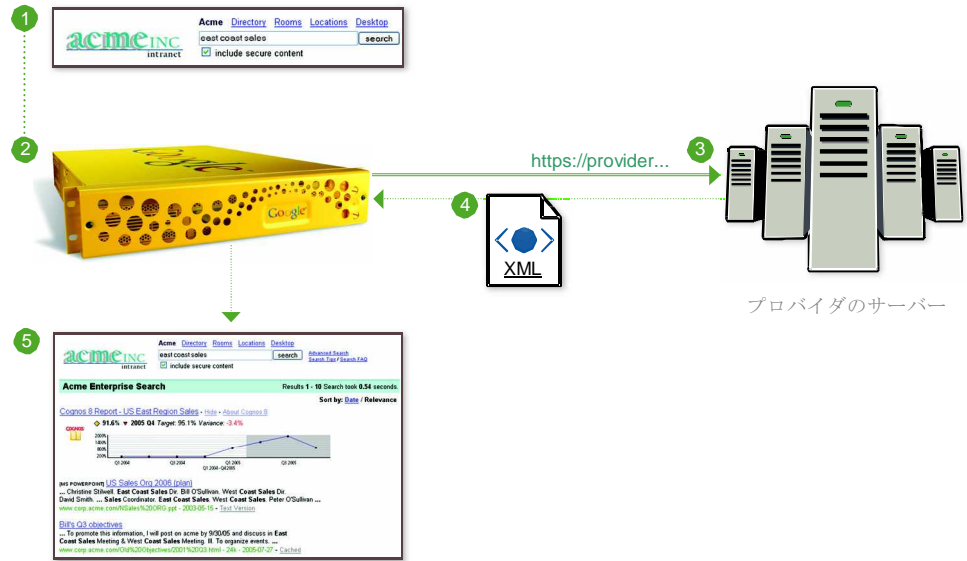




Google 企業向け OneBox では、一般的なわかりやすい検索キーワードやフレーズから結果が得られるので、ユーザーは難しいトレーニングを受けたり複雑なアプリケーションインターフェースを操作することなく、リアルタイムのビジネス情報にアクセスできます。

### リアルタイムの情報の流れ

Google 企業向け OneBox を導入すると、企業の内外にあるビジネス アプリケーション、ディレクトリ、その他のほぼすべての情報ソースから情報を引き出して、従業員のクエリに対し具体的な結果を提供できます。OneBox システムは、下記のような仕組みになっています。



1. Google 検索アプライアンスの検索ボックスにユーザーが検索クエリを入力します。
2. あらかじめ設定された OneBox”トリガー”により、検索クエリと OneBox モジュールとの関連性が判断されます。トリガーには、キーワードのようにシンプルなものや、正規表現のように複雑なものも設定可能です。
3. Google の検索アプライアンスで、安全な REST コール (HTTPS GET リクエスト) をセキュリティ認証および他のパラメータと一緒に既定の OneBox プロバイダに送信します。
4. プロバイダは受け取った情報を使用して、ユーザー毎の適切で安全なクエリ結果を特定し、XML でアプライアンスに返信します。
5. XML は、OneBox モジュールで提供される XSL テンプレートに基づいて HTML に変換され、ユーザーの検索結果に表示されます。

複数の OneBox モジュールを定義すると、クエリの内容に基づいて、ユーザーの探している情報を的確に提供できます。

## OneBox モジュールの定義

OneBox モジュールは、トリガーの作成、プロバイダの指定、結果出力のフォーマット化の 3 つの手順で簡単に作成できます。

### トリガーの作成

OneBox モジュールのトリガーは、OneBox を呼び出すルールを定義します。トリガーは、ユーザーのクエリと関連する OneBox モジュールの呼び出しのみを行い、下記のいずれかに定義できます。

- 常に有効: すべてのクエリに対してモジュールを呼び出す
- キーワード: 特定のキーワードに対してモジュールを呼び出す
- 正規表現: クエリが正規表現に一致した場合にモジュールを呼び出す

### プロバイダの指定

OneBox モジュール プロバイダは、Google 検索アプライアンスからリクエストを受信して、クエリと受信した情報に基づいて結果を返すシステムです。プロバイダには、下記の 2 つの種類があります。

- 内部 – Google 検索アプライアンスのコレクションを呼び出し、コレクションのコンテンツを全文検索して、OneBox のユーザー インターフェースに結果を返します。内部プロバイダは、アプライアンスの特定のコンテンツに対して特別な検索を行う場合に使用します。
- 外部 – 指定された URL の外部プロバイダを呼び出して、プロバイダからリアルタイムのビジネス データを XML で取得します。外部プロバイダは、外部システム、ディレクトリ、またはビジネス アプリケーションを呼び出して、データを取得します。外部プロバイダの開発方法や開発済みのプロバイダのダウンロード方法については、[code.google.com/enterprise](http://code.google.com/enterprise) でデベロッパー向けコミュニティをご覧ください。

### 結果のフォーマット化

実行結果はプロバイダから XML で返されます。XSL テンプレートを作成して XML を HTML に変換することで、結果を適切なフォーマットで表示できます。デフォルトの XSL テンプレートでは、結果のタイトルと関連リンクが表示され、メインの検索結果の上にプロバイダから返された結果が 3 件まで表示されます。